

令和5年度 皆野町一般会計予算大綱

令和5年3月7日
皆野町長 柴崎 勉

1 予算編成の基本的な姿勢

新型コロナウイルス感染症の流行から3年が経過し、社会経済活動は正常化に向け進みつつある一方で、エネルギー・食料品価格等の高騰による影響は大きく、依然として厳しい状況が続いています。

当町は、少子高齢化に伴う人口減少により、昨年4月に過疎地域として指定されました。また、最近の出生数は過去最低の水準にあることから、子育て支援の強化と持続可能なまちづくりの推進が求められています。

こうした状況の中、令和5年度では「学校給食費の無償化」、「新学校給食センターの建設推進」、「地域公共交通の見直し」を最重点事業に掲げ、5つの柱を重点施策として予算を編成しました。既存事業を見直し、制度の拡充を図るとともに、コロナ禍を契機として進んだデジタル化など、変化する社会環境にも対応し『笑顔あふれる町誇りを持てる町 若者が戻ってくる活力と魅力あふれる町』の実現に向けて取り組んでまいります。

2 予算規模

令和5年度当初予算	歳入歳出総額	4,463,000 千円
令和4年度当初予算	歳入歳出総額	4,280,000 千円
	比較	183,000 千円

3 重点施策

- (1) 豊かな経済と活力ある町づくり
- (2) 未来を拓く人を育む町づくり
- (3) 安心で安全な町づくり
- (4) 健康で心豊かな町づくり
- (5) 持続可能な町づくり

4 重点施策の主な事業

重点施策に関連する主な取組と予算額は次のとおりです。

(1) 豊かな経済と活力ある町づくり

- | | |
|--|-----------|
| ①地域おこし協力隊の活用 | 11,600 千円 |
| 引き続き、地域おこし協力隊を活用して、地域活性化・移住定住を促進。
また、活動3年目となる協力隊員が町内で創業できるように支援。 | |
| ②観光パンフレット・ポスター作成 【新規】 | 3,840 千円 |
| 観光客の増加を図るため、観光大使を活用した観光パンフレット・ポスターを作成。 | |
| ③地域活性化起業人の活用 | 1,400 千円 |
| 一般企業から地域活性化起業人として社員の派遣を受け入れ。
地域活性化起業人のノウハウを生かして、町民の利便性を高めるデジタル化を推進。 | |
| ④空き店舗等活用補助金 | 1,000 千円 |
| 町内の空き店舗等を活用して新規創業するかたに、建物の購入・改修経費や一定期間の家賃を補助。 | |

(2) 未来を拓く人を育む町づくり

- | | |
|--|------------|
| ①学校給食費無償化事業 【新規】 | ※28,339 千円 |
| 子育て支援として、令和5年度から学校給食費を無償化（※小中学校の給食費相当額）。
町外の学校に通う児童生徒に対して、学校給食費相当分を補助。 | |
| ②新・学校給食センター（仮称）建設事業 | 39,555 千円 |
| 学校給食センターの新設に向けて、建設工事の設計や用地測量・物件補償の調査等を実施。 | |
| ③不妊治療支援事業 【拡充】 | 4,060 千円 |
| 不妊治療・検査を受ける夫婦に対して、治療費・検査費を助成。
令和5年度から、保険適用となる不妊治療費に対する助成額を1か月あたり上限5万円に拡充。 | |
| ④教育活動・キャリア教育支援事業 【新規】 | 2,070 千円 |
| 物価高騰下においても教育の質を確保するため、小中学校の修学旅行費を補助。
キャリア教育を推進するため、キッザニア東京への入場料を補助。 | |
| ⑤子育て応援事業 | 1,980 千円 |
| 誕生月から1歳の誕生月まで、毎月紙おむつ2パックまたは粉ミルク1缶を支給。 | |
| ⑥養育支援訪問事業 【新規】 | 761 千円 |
| 妊娠期から出産後にかけて養育支援が必要な家庭に対し、保健師や訪問介護員等が訪問して、養育に関する助言や育児・家事等を援助。 | |

(3) 安心で安全な町づくり

- | | |
|--|-----------|
| ①地域公共交通計画策定 【新規】 | 29,600 千円 |
| 誰もが利用しやすい持続可能な地域公共交通を整備するため、実証実験・検証を踏まえて、地域公共交通計画を策定。 | |
| ②お出かけタクシー事業 【拡充】 | 2,593 千円 |
| 高齢者が買い物や通院等でタクシーを利用した場合に半額相当を助成。地域公共交通計画策定における実証実験等に先駆けて、令和5年度から試験的に利用範囲を秩父地域内（発着の両方又はいずれかが皆野町内）に拡充。 | |
| ③空家等実態調査 【新規】 | 7,700 千円 |
| 町内にある適切な管理が行われていない空き家を把握するため、実態調査の実施。 | |
| ④老朽空家等除却補助金 【新規】 | 1,500 千円 |
| 町内の老朽化した空き家等の除却に係る費用について、半額を補助（上限30万円）。 | |
| ⑤消防団の防災力強化 【新規・一部拡充】 | 1,655 千円 |
| 有事の際に現場での円滑な連絡が取れるように、各分団の車両に無線機を追加配備。また、車両を運転できる消防団員を確保するため、準中型自動車運転免許取得費補助金を上限25万円に拡充。 | |

(4) 健康で心豊かな町づくり

- | | |
|---|----------|
| ①文化芸術ワンコインステージ | 3,000 千円 |
| 気軽に質の高い文化・芸術に触れられるようワンコインで体験できるイベントを開催。 | |
| ②高齢者補聴器購入費助成金 【新規】 | 1,000 千円 |
| 一定の要件を満たす難聴の高齢者が補聴器を購入する場合に、購入費の半額を助成（上限2万円）。 | |
| ③町内ウォーキングプロジェクト 【新規】 | 250 千円 |
| 生活習慣病等の予防や運動の習慣化を目的として、ウォーキング講座の開催やウォーキングコース・スポットを公募。 | |

(5) 持続可能な町づくり

- | | |
|---|----------|
| ①情報プラットフォーム構築事業 【新規】 | 2,500 千円 |
| 情報発信力を強化するため、町公式 LINE を開設。また、マイナポータルの電子申請サービスを活用した各種申込みのオンライン化。 | |
| ②証明書コンビニ交付事業 【新規】 | 2,367 千円 |
| コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機で、住民票の写しや所得課税証明書等を交付。 | |
| ③太陽光発電設備設置費補助金 【拡充】 | 600 千円 |
| 環境負荷の軽減を図るため、太陽光発電設備の設置費を補助。令和5年度から新築家屋も対象。 | |
| ④ダンボールコンポスト活用講座 【新規】 | 105 千円 |
| 家庭ごみの削減を図るため、ダンボールコンポスト活用講座を開催し、参加者にキットを配付。 | |

5 一般会計予算の概要

(1) 歳入

○自主財源

前年度当初予算と比較して 81,771 千円増額の 1,515,766 千円を計上し、歳入全体に占める割合は 34.0%となりました。

学校給食費無償化に伴う学校給食費保護者等負担金の減額により分担金及び負担金は減となりましたが、基金繰入金 56,675 千円の増額により自主財源の割合は大きくなりました。

なお、主たる自主財源である町税は、ほとんどの税目で増額となり、前年度と比較すると 39,866 千円の増額を見込んでいます。

○依存財源

前年度当初予算と比較して 101,229 千円増額の 2,947,234 千円を計上し、歳入全体に占める割合は 66.0%となりました。

町道・林道の改良工事や新・学校給食センター（仮称）建設事業の財源として過疎対策事業債を 110,226 千円計上したことなどから、町債は前年度比 180.5%の増となりました。また、地方交付税は、国の予算において国税の増加等に伴い総額が増額となったことを受け、18,650 千円の増額計上としたため、その代替財源である臨時財政対策債は、前年度と比較して 26,110 千円の減額となっています。

○主な費目の概要

款 1 町税

前年度から 39,866 千円増額の 1,072,361 千円を計上しています。近年の課税実績等に基づく積算を行い、個人町民税（所得割）や固定資産税（家屋・償却資産）が増額となったことが主な要因です。

款 7 地方消費税交付金

県から示された交付見込額に基づき、前年度から 18,000 千円増額し 226,000 千円を計上しています。うち、一般財源分として 108,000 千円、社会保障財源化分として 118,000 千円を見込んでいます。

款 11 地方交付税

前年度から 18,650 千円増額の 1,669,295 千円を計上しています。国から示された増減率や地方交付税全体の動向等を勘案し、普通交付税は 20,805 千円増額の 1,556,565 千円、特別交付税は 2,155 千円減額の 112,730 千円を計上しています。

款 13 分担金及び負担金

前年度から 26,447 千円減額の 21,810 千円を計上しています。令和 5 年度から学校給食費無償化事業を開始するため、学校給食費保護者等負担金が前年度と比較して 27,136 千円の減額となっています。

款 15 国庫支出金

前年度から 50,648 千円減額の 412,167 千円を計上しています。減額の主な要因は、子育て世帯等臨時特別支援事業費国庫補助金 30,800 千円の皆減や、新型コロナウイルスワクチン接種に係る国庫支出金 16,120 千円の減額によるものです。なお、国庫支出金の中でも最も額が大きい障害者自立支援給付費国庫負担金については、前年度から 6,267 千円増額の 130,559 千円を計上しています。

款 16 県支出金

前年度から 11,067 千円増額の 300,476 千円を計上しています。農村地域防災減災事業委託料の財源として、農村地域防災減災事業県補助金 10,000 千円の計上のほか、県知事選挙と県議会議員選挙の執行委託費交付金として、10,323 千円を計上しています。

款 19 繰入金

前年度から 56,675 千円増額の 223,012 千円を計上しています。内訳は、公共施設整備基金繰入金 31,744 千円、図書購入基金繰入金 1,000 千円、財政調整基金繰入金 190,268 千円です。公共施設整備基金繰入金は、おまつり広場屋外トイレ改修工事費や、文化会館ホワイエトイレ改修工事費等に充当します。

款 21 諸収入

前年度から 12,652 千円増額の 57,417 千円を計上しています。スポーツ公園野球場防球ネット改修工事費の財源として、スポーツ振興くじ助成金 11,709 千円を計上しています。

款 22 町債

前年度から 104,116 千円増額の 223,416 千円を計上しています。過疎対策事業債のうち、教育債で 39,226 千円、道路橋りょう債で 51,000 千円、農林債で 20,000 千円を計上しています。また、上水道広域化施設整備事業出資のための衛生債が前年度から 22,500 千円増額の 101,500 千円となりました。その一方で、臨時財政対策債は、地方税の増収等に伴う地方財源不足の縮小により、前年度から 26,110 千円減額の 21,690 千円を計上しています。

(2) 歳出

款 2 総務費

前年度から 91,739 千円増額の 694,383 千円を計上しています。地域公共交通の見直しと整備のため、地域公共交通計画策定業務委託料 29,600 千円の計上や、おまつり広場屋外トイレ改修工事費 14,000 千円の計上が主な要因です。また、県知事選挙・県議会議員選挙・町議会議員選挙執行費として 30,208 千円を計上しています。

款 3 民生費

前年度から 38,565 千円減額の 1,328,064 千円を計上しています。住民税非課税世帯等臨時特別給付金 30,800 千円の皆減や、障害児給付費等負担金 11,482 千円の減額などが主な要因です。また、新規事業として、高齢者補聴器購入費助成金 1,000 千円を計上しています。

款 4 衛生費

前年度から 42,267 千円増額の 660,714 千円を計上しています。秩父広域市町村圏組合上水道広域化施設整備事業出資金が 22,500 千円増額となったことや、皆野・長瀬下水道組合公共下水道負担金が 13,993 千円の増額となったことが主な要因です。また、空家等実態調査業務委託料として 7,700 千円計上しています。

款 6 農林水産業費

前年度から 14,249 千円増額の 99,289 千円を計上しています。増額の主な要因は、一ト星池の堤体の余裕高解消工事に係る実施計画策定のため、農村地域防災減災事業委託料 10,780 千円の計上のほか、わく・ワクセンターPAS 高圧ケーブル交換工事費 3,105 千円の計上によるものです。

款 7 商工費

前年度から 1,623 千円増額の 56,935 千円を計上しています。4年ぶりの開催に向けて、秩父音頭まつり補助金 4,200 千円やふれあい祭補助金 1,500 千円を計上しています。また、道の駅みなめの駐車場内の段差解消のため側溝補修工事費として 2,500 千円を計上しています。

款 8 土木費

前年度から 3,090 千円増額の 274,253 千円を計上しています。町道皆野 104 号線や町道国神 1 号線などの町道改良工事費として 79,000 千円を計上しています。また、新規事業として、地籍調査事業業務委託料 800 千円を計上しています。

款 9 消防費

前年度から 11,813 千円増額の 264,741 千円を計上しています。秩父広域市町村圏組合において救助工作車を整備するため、消防費負担金が前年度から 10,145 千円増額となったことや、町の消防団詰所及び防火水槽の修繕料として 4,000 千円増額計上したことが主な要因です。

款 10 教育費

前年度から 68,397 千円増額の 682,796 千円を計上しています。新・学校給食センター（仮称）の建設に係る用地測量・物件補償調査業務委託料及び建設工事設計業務委託料 39,226 千円のほか、国神小学校校舎給水管更新工事費 38,060 千円や、スポーツ公園野球場防球ネット改修工事費 17,564 千円を計上しています。

款 12 公債費

前年度から 14,848 千円減額の 310,261 千円を計上しています。減額の主な要因は、平成 24 年度に借り入れた防災行政無線整備事業に係る緊急防災・減災事業債等、過去の起債の償還完了によるものです。

6 基金残高

（単位：千円）

基金名	令和 4 年度末 現在高（見込）	令和 5 年度中の増減		令和 5 年度末 現在高（見込）
		積立額	繰入額	
財政調整基金	1,146,254	2,007	190,268	957,993
減債基金	490,067	74		490,141
災害見舞基金	7,725	100		7,825
地域福祉基金	200,164	21		200,185
公共施設整備基金	744,377	19	31,744	712,652
ふるさと水と土保全対策基金	2,046	1		2,047
図書購入基金	2,846	1	1,000	1,847
学校教育施設整備基金	25	1,823		1,848
森林環境整備基金	12,281	1		12,282
合計	2,605,785	4,047	223,012	2,386,820

※千円単位で表示する都合上、合計欄の額が各基金の額を足したものと合わない場合があります。